



記念事業

主催 杉並区・すぎなみサミット実行委員会

会場 セシオン杉並（社会教育センター・高円寺地域区民センター）

プログラム	77
実施内容	78
実行委員会	109

① 映画「元始、女性は太陽であった 平塚らいてうの生涯」

(来場 196名)

② 映画「折り梅」

(来場 280名)



▲ 映画上映 来場者



▲ ライブ中継

③ ライブ中継

杉並公会堂から「全国男女共同参画宣言都市サミット in すぎなみ」

(来場 47名)



④ 働く男女に優しい（ファミリーフレンドリー）企業の表彰と 男女共同参画のためのミニコンサート

仕事と家庭の両立支援、女性労働者の能力の活用などを積極的に推進している企業の表彰を行った。

【表彰企業】

株式会社泉商会、内山電機工業株式会社、㈱クラフト社、
株式会社佼成出版社、㈱よだろく家具店、㈱ワールド ららマート高円寺店



▲ 表彰式

表彰後、男女共同参画のメッセージを含めて杉並区演奏家連盟のみなさんによるミニコンサートを行った。

【曲目】 椰子の実 歌劇「リゴレット」

三善晃の歌曲集より ほか

【出演者】 吉岡孝悦（マリンバ） 遠藤剛史（フルート） 中川俊郎（ピアノ）

須崎木の実（ソプラノ）

小貫岩夫（テノール）

春日成子（メゾソプラノ）

（来場 200 名）

⑤ 男女共同参画のメッセージを伝える区民コーラス大会

区内で活躍しているコーラスグループが、メッセージとともに美しいハーモニーを響かせた。

【出演グループ】

ハイ&ロー（男声コーラス）

エルフェ女声コーラス（女声コーラス）

杉並区立沓掛小学校（混声コーラス）

ふれあいコーラス（混声コーラス）

コール・アーベント（混声コーラス）

（来場 380 名）



▲ コーラス大会

⑥ 分科会 条例制定都市・宣言都市の現状と課題／杉並女性団体連絡会

【コーディネーター】茨城大学生涯学習教育センター助教授 長谷川幸介

【パネリスト】 前原和子（新居浜市在住）

西平民子（宇部市在住）

辻むつみ（小松市在住）

小澤千鶴子（杉並区在住）

福井市、佐倉市、川崎市、相模原市、松戸市、小平市、府中市、日野市、加須市、豊島区、練馬区などからの多くの参加者とともに活発な意見交換、交流が行われ、現状を踏まえ、さまざまな課題を考える上で、実りある分科会であった。

（来場 80 名）



▲ 分科会 条例制定都市・宣言都市の現状と課題

⑦ 分科会 DV（ドメスティック・バイオレンス）～男性の視点から



夫やパートナーである加害者の男性への取材を通して見えてきた背景や問題点の掘り起こしと解決に向けた意識改革の必要性を講演。

【講師】メンズリブ東京代表

豊田正義

（来場 34 名）

▲ 分科会 DV（ドメスティック・バイオレンス）

～男性の視点から



⑧ 分科会 働き方～ワークシェアリング、年金

今日的な問題である女性の働き方、ワークシェアリング、年金問題について講演。

【講師】高崎経済大学教授 塩田咲子

(来場21名)



▲ 分科会 働き方～ワークシェアリング、年金

⑨ 分科会 各国の子育て・仕事 男女共同参画事情

【コーディネーター】東京女子大学名誉教授 佐藤宏子

【パネリスト】赤池 エルフリーデ (ドイツ)

金碩泰 (韓国)

メラニー ブロック (オーストラリア)

日本とドイツ、韓国、オーストラリアにおける子育てと仕事の両立支援等の男女共同参画施策と生活実態等について比較、検討を行った。各国の男女共同参画関係資料をもとに、子育ての状況、仕事との両立、日本とのちがい、今後の日本にむけての提言などを含めた活発な論議がかわされ、参加者との質疑もある実り多いパネルディスカッションだった。



▲ 分科会 各国の子育て・仕事 男女共同参画事情

(来場 39 名)



⑩ 分科会 少子高齢社会の私たち／杉並区社会福祉協議会

地域で活躍する、地域サロン（子育て）運営者、ファミリーサポートセンター協力員、NPO 法人関係者 3 名をお迎えし、コーディネーターに地域福祉実践専門の日本社会事業大学 中島 修先生をお招きして、各活動の紹介、活動に至った意思、現在の生活へのエッセンス、今後の取り組みを男女共同参画の視点をふまえてシンポジウムという形で行い、充実した内容になりました。

(来場 30 名)



▲ 分科会 少子高齢社会の私たち



⑪ 分科会報告と講演会「男女共同参画の到達点と今後」

記念事業の中で実施された五つの分科会から一人ずつ発表者がでて各分科会の内容について発表した。「条例制定都市・宣言都市の現状と課題」から小関啓子さん、「DV（ドメスティック・バイオレンス）～男性の視点から」から忽滑谷元曠さん、「働き方～ワークシェアリング、年金」から竹下美穂さん、「各国の子育て・仕事男女共同参画事情」から大橋浩子さん、「少子高齢社会の私たち」から中島修さんによる分科会の発表に続き、まとめとして都立大学法学部浅倉むつ子教授が講演「男女共同参画の到達点と今後」を行った。

(来場 50 名)



▲ 浅倉教授講演会